



スタート

1 まなび 令和4年11月24日（木）
 講座名：エルメス・イン・ザ・メイキング展
 場所：京都市京セラ美術館
 感想：職人による丁寧な手仕事の様子が、実演や映像からよくわかった。何年も前のバッグを修理する職人が「これは私が作ったバッグだ」とわかったり、障害のある方が馬の鞭の製作に誇りを持って携わっていたり、高級ブランドである理由が少しわかった気がした。

2 まなび 令和5年12月3日（土）
 講座名：藤森照信氏の講演
 場所：本願寺伝道院
 感想：非公開の本願寺伝道院において、設計した伊東忠太の変わった研究（法隆寺の柱がエンタシスか確かめに世界旅行をした話）についてなど、建築家の藤森さんによる講演。伊東忠太は小さい頃から妖怪が見えたそうで、そのモチーフの彫刻が伝道院等にあるのがおもしろい。

3 まなび 令和5年1月9日（月・祝）
 講座名：妙心寺退蔵院の襖絵観覧
 場所：妙心寺退蔵院
 感想：損傷の激しい狩野了慶による既存の襖絵に代わり、女性若手絵師が11年かけて描かれた襖絵の特別公開。美しい襖絵から、絵師や企画に関わられた方の熱意が感じられ見入ってしまった。お庭も丁寧に手入れされていて気持ちの良い空間だった。

4 まなび 令和5年1月17日（火）
 講座名：京都教育懇話会動画
 場所：オンライン
 感想：「漢字の世界を脳科学で読み解く～読み書きの習熟は生涯の知的財産～」と題し、研究をしておられる臨床心理士の先生の説明と対談。漢字を書くこと（書字）が文章作成の力につながるそう。ICT化は進んでも、小さい頃に漢字を手書きして練習することは大切。

5 まなび 令和5年2月17日（金）
 講座名：京歴からはじまる京都のまなび
 場所：京都アスニー
 感想：作家・天花寺さやかさんの講演。40周年を迎える京都市歴史資料館には中学生の頃から通っていたそうで、「京歴愛」を感じるお話。京都の歴史や文化を詳しく正確に調べたうえで小説を書いているのもわかったので、天花寺さんの本を本屋に探しに行こう。



5まなび達成！
お疲れさまでした！

以下の質問にお答えください。

① 京まなびパスポート冊子の送付を

☐ 希望する* ・ ☐ 希望しない

② ホームページ等にこのシートの内容を

☐ 掲載可 ・ ☐ 掲載不可



ゴール

* 冊子送付希望の場合は氏名・住所もあわせてお知らせください。